

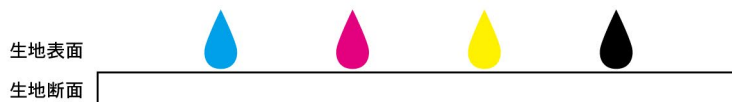
..... インクジェット印刷 とシルク印刷 について

（※ダイレクトの場合）

インクジェット印刷（ダイレクト）

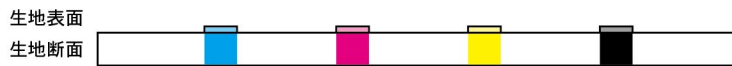
step.1

染料インクを直接吐出し、印刷します。

プリンターと
同じような
原理です！

step.2

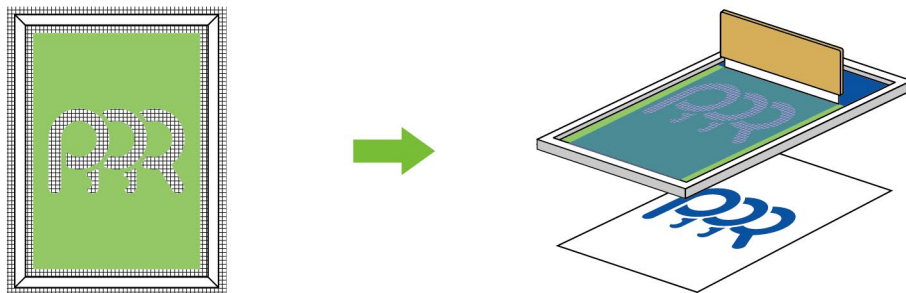
約 200°Cの熱でインクが浸透・反応し、発色します。



シルク印刷

step.1

版を作成します（シルクスクリーン）



step.2

版にあいた穴を通った顔料インクが生地の上に乗ります。



印刷方法によるメリット・デメリットについて

メリット

デメリット

インクジェット印刷 (ダイレクトの場合)

■小ロット◎

- 枚数が少なくても価格が安いです。
- 工程が少なく、納期が短いです。

■フルカラーが簡単

- 写真の印刷がきれいで
デザインの幅が広がります。

■生地幅の自由さ○

- 版がないため、
一定の生地幅内であれば、縦横の
サイズが自由にお選びいただけます。

■印刷スピードが遅い

■色の発色△

- インクが布に染み込むため、
若干沈んだ色に仕上がります。

シルク印刷

■中～大ロット◎

- 枚数が増えるほどコストが安くなります。

■色の発色○

- 乗せたインクのまま発色するため、
イメージに合わせた色での印刷が可能です。

■裏抜け○

- 裏面が白っぽくなりにくいです。

■ポリエステル生地 (ポンジ・トロピカル) 専用

■印刷までの工程が多い

- 版の作成、インクの調色が必要です。

■版が必要。版サイズ内での製作

- サイズ規定があります。

■擦れに弱い

■両面印刷 ×

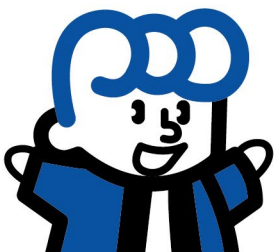
■色数の限定あり

- 製作時、1色ずつ乗せるため。
(色の掛け合わせでフルカラーを表現します)



ご注意ください!

シルク印刷からインクジェット印刷に変えると、同デザインでも色が多少変化します!



インクジェット印刷・シルク印刷共にメリット・デメリットがありますが、使用環境や仕様、ロットなどに合わせて使い分けさせていただくことで、ご希望に沿った印刷が可能になります!